

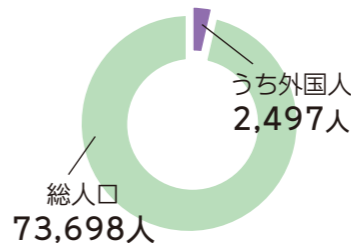


学習者と日本語パートナー（ボランティア）が、日本語で話しながら交流し、お互いの文化について理解を深めています。（日本語ひろば）

39の国と地域の人々が居住
上位3カ国（令和6年10月末現在）

-  ベトナム
827人 (33.12%)
-  フィリピン
376人 (15.06%)
-  タイ
360人 (14.42%)

外国人比率は3.4%に
（令和6年10月末現在）



令和6年10月末現在、市内在住の外国人は2,497人となり、市民30人あたり1人に相当。今や中津川市の製造業や介護などの分野を支えています。

一方、言語の壁をはじめ、依然としてさまざまな不安を抱き暮らしています。あなたなら共に生きる隣人となった外国人とどう関わりますか？

問 市民協働課 ☎内線325

参加したきっかけは
— 広報紙でボランティアの募集を見かけて、新しいことにチャレンジしてみたいと思って参加しました。

— 参加したきっかけは



意識が変わりました

外国人と接することで

日本語ひろばで 広がる輪

INTERVIEW

桂川 恵美さん
なかつがわ日本語ひろば
日本語パートナー

— 参加してみても外国人住民への印象は変わりましたか
以前は「私とはあまり関わりのない人たち」という感じで、苦手意識もあり、どう接したらいいかわかりませんでした。実際に教室で話してみると、学習者の人たちはみんな中津川を楽しもうとしてくれていて、同じ中津川市民なんだ、という印象に変わりました。

— 教室の雰囲気はどんなですか
学習者も「話したい」という気持ちで来てくれるし、日本語パートナーも「また来てほしい」という思いでやっているのでも、とても雰囲気が良いです。もっとたくさんの人に参加してもらえたらうれしいです。



日本語教室 なかつがわ日本語ひろば

中津川市では、外国人住民を対象に初級の日本語教室「なかつがわ日本語ひろば」を開催しています。

教室や講座の開催など、多文化共生に関する情報は右記の二次元コードからご覧ください。



外国人向け



日本人向け

今日からできる多文化共生 「やさしい日本語」で話そう！

普段使っている日本語を少し言い換えるだけで、外国人にもわかりやすく、情報を伝えることができます。

住所

住んでいるところ

進入禁止

入ってはいけません



詳しくはこちらから



環境を作りたい

外国人に優しい

中津川の産業を支える外国人

INTERVIEW

クワンカシカム チャイユットさん
タイ出身、2004年来日
美濃工業株式会社
市多文化共生推進会議委員

— 現在は何んな仕事をしていま
生産技術部に所属し、お客さまから求められる製品の品質を確保するために、製造で使用する機械設備のマニュアルを日本語で作成しています。また、機械が十分な能力を備えているかをチェックするため、完成した製品の検査も行なっています。タイ人向けの講話などが開催される時には、通訳として携わっています。



— 来日当時、困ったことはありませんか
タイではごみを細かく分別しなかったのが、ごみの捨て方に困りました。特に東京はごみの分別方法が細かく決められていたので、慣れるまでが大変でした。

— 後輩の外国人社員からどんな相談を受けることが多いですか
ごみの出し方や地震や事故にあったときどうするか、という質問が多いです。タイでは過去に大きな地震がないので、不安が大きいと思います。

— 今後の目標は
入社する外国人にとって優しい環境を、社内にもっと作りたいです。今も良い環境ですが、日本人と外国人がよりスムーズにコミュニケーションを取れるよう改善し続け、時代に応じて快適に仕事ができるようにすることが目標です。

社内外のタイ人でSNS（ソーシャルネットワークサービス）のグループを作り、災害の際は日本語の情報をタイ語に翻訳して伝えています。令和6年1月1日の能登半島地震の時にも情報を発信しました。